

GOVERNOR'S

MONTHLY LETTER

ガバナー月信

2月号



Contents

◇遠藤ガバナー メッセージ	2
◇国際ロータリー会長メッセージ	3
◇ロータリーにおけるポリオ撲滅活動の現状	4
◇GE 宮下正弘 国際協議会報告	5
◇ロータリークラブ会員による 秋田県文化功労者賞受賞、 新会員紹介・PHF、米山功労者紹介・物故者情報	6
◇西馬音内ロータリークラブ創立50周年記念式典を終えて	7
◇2月のRIレポート・例会変更・休会情報・文庫通信・12月会員数・出席率報告	8

『郷土横手で撮った Wild Bird』

アカゲラ
(留鳥・L24cm)

啄木鳥(キツツキ)の一種。
下腹部の赤色が目を引きます。

写真提供：深澤寿比古 会員
横手ロータリークラブ

国際ロータリー第2540地区

ガバナー 遠藤 芳徳

〒013-0032 秋田県横手市清川町10-4

[TEL]0182-23-8415 [FAX]0182-23-8416 [E-mail]rid2540g14-15@jasmine.ocn.ne.jp



ガバナーメッセージ

ロータリーの歩みは、100年余りの歴史を刻んでいます。1905年アメリカ・シカゴ。4人のメンバーが集まり、「実業人が友情を深めながら知り合いの輪を広げていくために、定期的集まる会を作ろう」という提案から、一つの職業から一人だけを会員とするクラブを作りました。

日本に初めてロータリークラブが出来たのは、1920年の事です。同年10月20日に東京ロータリークラブが創立、世界で855番目のクラブとして承認されました。アトランタで開催された国際大会で、「何か良いことをしよう」と提案・採択され、ロータリーが

基金を作り、慈善・教育・社会奉仕の分野で寄付を募る事となりました。

時を経て1989年、男性だけのクラブに女性も入会できることが認められました。

今日(こんにち)では、女性会員の中からクラブ会長・幹事、地区ガバナー、地区委員長、さらに国際ロータリー本部における要職にも就任しています。

年配者が多いというイメージが強いロータリークラブですが、若年とする会員もゆっくりではありますが増員しています。新しい友人を

作る喜びと、会員を私たちの仲間として迎え入れる感激を大いに味わいましょう。

もうすぐで、東日本大震災から4年の月日が経とうとしています。

東日本大震災以降、我が地区のロータリークラブの皆さんは、被災地の人々の事を思い、その都度必要な物資を供給や、支援活動を行ってきたことと思います。

クラブにおけるその功績を讃えると共に、被災地の復興のため、今後の自分はロータリークラブに於いて何ができるか、何が必要か。それらを人道的に考え、行動することが、これからも維持継続されることを強く願います。

2015年2月23日、ロータリー創立100年の歴史を想うと共に、クラブでのロータリー・デーを開催し、地域のニーズに応じ仲間と共に、奉仕に汗を流しましょう。

忙しい時間をやりくりしながら、大切な仲間と共にする活動の歴史は、きっとかけがえのない財産になります。

Endo Yoshinori

2014-2015年度ガバナー

遠藤芳徳



■RI 会長メッセージ



黄其光 (Gary C.K. Huang)
2014-15年度RI会長
台湾・台北RC

親愛なるロータリアンの皆さん、国際ロータリー（RI）の会長として、どこでロータリアンに会っても、彼らを励まし、鼓舞することが私の仕事だと思っています。また、彼らが話さずにはいられないことに耳を傾けるのも務めだと思っています。成功しているプロジェクトであっても、困難な課題であっても、あるいは素晴らしいロータリーリーダーについてでも、新しいアイデアについてでも、私はロータリアンが考えていること、実施していること、計画していることを聞きたいと思っています。ですから、訪問先ではいつも、ホストの方々に自分たちのクラブについて話して下さるようお願いいたします。うまくいっていることは何か、どのようなところを改善する必要があると考えているのか、RIの本部はどのような支援ができるのか……。

ロータリーの素晴らしさを教えてくれるストーリー

その答えは常に興味深いもので、驚かされることもよくあります。私に建設的な提案やアイデアがあることもありますし、プロジェクトを進めるよう仲介できることもあります。私たちが決定をしていく上で参考になるアイデアや見識をエバンストンに持ち帰ることもしばしばです。しかし、これらの会話の中で私が最も価値があると考えているのは、ロータリーについて語られたストーリーです。

アトランタで私は、学校の先生たちを表彰するロータリーのイベントに出席し、リテラシー（識字）という贈り物について、そしてそれが人生をいかに変えるかという話をいくつも聞きました。イスタンブールでは、車いすのレースに出席し、体の不自由な人たちの人生を向上させるためにトルコのロータリアンたちがどのよ

うに活動をしているかを知りました。ペルーのリマでは、ロータリークラブに誘われるのを20年近くも待っていたという元GSE（研究グループ交換）のチームメンバーと話をし、ロータリーに戻ってきたことで彼女の人生がどんなに変わったかについて聞きました。

私たちのストーリーから生まれる可能性

面白い話も、感動で涙があふれるような話もありました。私たちの奉仕が他人の人生をいかに変えたか、そして自分たちがロータリアンとしていかに変わったか、という話を私は聞いてきました。このような話を聞くと、もっと多くの人をロータリーに連れてくることで、どれだけ多くの人々の生活をより良いものにしてあげられることだろう、とか、私たち自身のロータリーストーリーをただ分かち合うだけで、どれほど多くの人をロータリーに連れてくることができるだろうなどと考えずにはいられません。

今年度、私は皆さんに自身のロータリーストーリーを分かち合うようお願いします。それらをお友達や、ソーシャルメディア、Rotary.orgを通して話してください。ロータリーストーリーは、私たちにひらめきを与え、ほかの人たちにはロータリーへの入会を促します。私たちがロータリーに輝きを与える活動をすれば、私たちのストーリーは私たちの奉仕に輝きを与えてくれます。

2014-15年度国際ロータリー会長
ゲイリー C.K. ホエン

2月は「世界理解月間」

2月23日…RI創立記念と平和の日です



◆ロータリーにおけるポリオ撲滅活動の現状 (End Polio Now)

ナイジェリアでのポリオ撲滅の達成が間近に

2015年1月19日、世界ポリオ撲滅推進活動（GPEI）でポリオ研究に携わる、WHO（世界保健機関）のハミッド・ジャファリ氏は、「ナイジェリアでのポリオ撲滅が間近に迫っている」と発表しました。アフリカ唯一のポリオ常在国である同国では、2013年から2014年にかけて、ポリオ感染数が53件から6件に減少し、過去5カ月での感染は報告されていません。（他の常在国はアフガニスタンとパキスタン）ただし、「アフリカでの撲滅活動が完結したと安心感を抱くのは誤り」とジャファリ氏は警告します。今後も活動を続けていく必要性を訴えると同時に、ロータリーの貢献に感謝の意を表しました。

「過去25年間にポリオ撲滅活動でリーダーシップを担い、政府リーダーを動かす力をもっているロータリーは、ポリオとの闘いで比類なき貢献をしています」



GE宮下正弘 国際協議会報告

テーマは “Be a gift to the world” 「世界へのプレゼントになろう」

国際協議会 2015年1月18日(日)～24日(土)

国際ロータリー2540地区

ガバナーエレクト 宮下 正弘 (秋田RC)

サンディエゴの国際協議会に出席して参りました。秋田空港には、暴風雪警報が出ているにもかかわらず、遠藤ガバナーご夫妻を始め、パストガバナーの皆さんが見送りに来られて、使命の重大さに身が引き締まる想いでした。

しかし、サンディエゴは暖かな空気と青空が迎えてくれ、秋田とは別天地です。18日、会場のマンチェスター・グランド・ハイアットに到着すると、北 清治RI理事から「この1週間で皆さんは生まれ変わって日本に帰るのです」、と檄を飛ばされました。その夜は開会晩餐会と、最も重要なRI次期会長のテーマ発表と講演です。参加国の国旗がダイナミックな音楽と光の交差の中で入場、夕食の後15-16年度RI会長K.R.ラビンドラン氏のテーマ発表。ラビンドランさんは、長く続いた内戦の終結にも功績があった方とのこと。

「皆さんは授けられた才能と持ちうる力の限りを尽くして、この1年“世界へのプレゼント”として皆さん自身を捧げて下さい」と、昔から伝わる寓話を例に出しながらテーマを語りました。現在の「ロータリーに輝きを」程、明確ではありませんが、いろんな意味が含まれているように感じました。その後は、ほとんど缶詰状態で研修。22日が“国際まつりの夕べ”、各国が様々な民族舞踊を披露、日本は“さくらさくら”を踊り、ビューティフル、ワンダーフルと好評でした。そしてこの日は私の誕生日、世界に祝って貰い、かくして“出でて72歳、帰って73歳”の国際協議会でありました。

いよいよこれから次年度に向かって活動開始です。よろしくお祈りします。



次年度テーマを発表するラビンドラン次期 RI 会長



サンディエゴの国際協議会会場 (スケッチ)



本会議場にて



宮下正弘 & ラビンドラン



秋田空港での見送り

ロータリークラブ会員による 秋田県文化功労者賞受賞

報告：地区ロータリーの友委員長 加賀 美奈（大曲 RC）

昨年11月30日、大曲 RC 会長・高柳恭侑会員の「秋田県文化功労者賞受賞祝賀会」が、大仙市で開催されました。高柳会員は、秋田県内でスーパー『タカヤナギ』を経営され、秋田県の環境問題、障害者の就労支援等、多くの支援活動をしています。

ご祝辞では第2540地区を代表して遠藤ガバナーがご挨拶されました。

来賓では、地区経済活性化委員長の伊藤碩彦様をはじめ、大曲 RC 会員および全県から多くのロータリアンがお祝いに駆けつけ、盛況な祝賀会でした。



ようこそロータリーへ! 新会員のご紹介



田沢湖ロータリークラブ
李 さゆり

職業分類：療養宿
勤務先：陽江
役職：総支配人
入会年月日：2015年1月13日
紹介者：村上 陽子



花輪ロータリークラブ
木村 邦樹

職業分類：建設板金業
勤務先：株式会社キムラ銅板
役職：代表取締役
入会年月日：2015年2月10日
紹介者：高橋 健一

PHF、MPHF、米山功労者紹介



湯沢ロータリークラブ
石岡 好憲

表彰分類：ポール・ハリス・ソサエティ
ロータリー歴：1969年11月入会
1979～80年度 クラブ会長
その他
第24回 米山功労者(メジャー・ドナー)
R財団 PHF 26回(メジャー・ドナー)
ベネファクター 6回
メモリアル・コントリビューター(PHF 1回)



湯沢ロータリークラブ
倉田 潤一

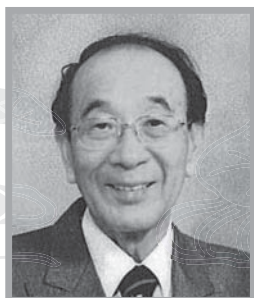
表彰分類：PHF
ロータリー歴：1999年1月入会
2005-06年度 クラブ幹事
2014-15年度 クラブ会長



秋田ロータリークラブ
梶野 公靖

表彰分類：MPHF 第12回目
米山功労者 第11回目
ロータリー歴：2000年9月入会

謹んでご冥福をお祈りいたします。



秋田 RC 飯川 豊彦

逝去年月日：2014年1月14日 享年91歳
名誉会員
ロータリー歴：1973年2月 入会
1990-1991年度 クラブ会長



西馬音内ロータリークラブ 創立50周年記念式典を終えて

開催：2014年1月25日(日)

会場：羽後町 コブニ巨福

西馬音内RC会長 佐藤 良太郎

西馬音内ロータリークラブ創立 50 周年記念式典に、大寒にも関わらず、遠藤ガバナーを始めとし、来賓各位並びにロータリアンが県内各地から駆け参じてくれました事、心から感謝を申し上げます。

遠藤ガバナー、湯沢 RC・倉田 潤一会長、安藤 豊 羽後町町長から心あたたまる祝辞を頂戴し、会員一同感激至極でございます。

その中で、父上様も当クラブの 10 周年記念式典で祝辞を述べたという、倉田会長の祝辞には何とも云われぬ縁を感じました。

記念事業として、未来を創る子供たちが心豊かに日々を送れることを願い、羽後町立図書館へ大型絵本 35 冊を贈呈しました。これは翌日の秋田魁新報の「ふきのとう」に写真入りで取り上げられておりました。

当日は大寒にも関わらず、春を思わせるような日和でお天道様にも祝って頂き、記念すべき一日でした。

今後とも変わらぬロータリーの友情を、宜しくお願い申し上げます。



ロータリーレート
2014年2月のレート
1ドル **118円**

2015年2月の例会変更・休会情報

◆例会変更

- クラブ：能代RC
クラブ：能代南RC
クラブ：山本RC
クラブ：ニツ井RC
クラブ：能代白神RC
・2月23日(月)18：30～
国際ロータリー創立110周年記念 5RC合同例会の為
会場 ニツ井 壺ノ座

- クラブ：大曲仙北RC
・2月16日(月) 夜例会 → 昼例会
2月23日(月) 大仙市 鈴木酒造へ会社訪問

- クラブ：角館RC
・2月25日(水) 18:00～
会場 角館市 源八
移動例会の為



地区広報委員会では、Facebookにもクラブ例会変更情報や活動内容を随時UPしています。ぜひ「いいね！」をお願いします。また、毎月、秋田魁新報にロータリー特別月間に伴う広報を掲載しています。第2540地区情報を皆様でご覧下さい。

■2014-2015年度 12月の会員数・出席率報告

クラブ	7月1日 会員数	12月末 会員数	女性 会員数	増減	例会出席率
大館	38	35	2	-3	64.73%
花輪	27	23	3	-4	75.64%
鷹巣	15	15	1	0	82.10%
大館北	21	23	4	+2	76.09%
十和田秋田	20	20	0	0	78.75%
大館南	29	30	1	+1	76.67%
大館中央	25	23	3	-2	68.47%
能代	61	60	3	-1	71.30%
能代南	14	14	1	0	88.09%
男鹿	17	17	6	0	80.80%
ニツ井	7	7	0	0	79.00%
五城目	18	17	0	-1	63.00%
潟上	24	25	0	+1	100%
男鹿北	19	18	0	-1	72.37%
山本	18	17	1	-1	100%
能代白神	15	15	6	0	80.00%
秋田	89	87	1	-2	86.00%
秋田東	69	72	4	+3	100%
秋田港	37	36	3	-1	91.89%
秋田北	42	40	2	-2	100%
秋田南	30	28	1	0	77.38%
秋田中央	35	34	1	-1	85.29%
秋田西	20	19	2	-1	55.00%
本荘	30	29	0	-1	86.67%
矢島	10	10	0	0	77.50%
仁賀保	9	9	0	0	100%
象潟	9	6	0	-3	79.10%
本荘東	25	24	0	-1	82.00%
本荘南	8	10	1	+2	88.88%
大曲	48	50	4	+2	80.27%
角館	15	13	0	-2	96.20%
大曲南	15	15	2	0	100%
大曲中央	11	9	4	-2	100%
田沢湖	19	19	3	0	80.95%
大曲仙北	15	15	5	0	87.00%
湯沢	58	57	0	-1	70.50%
横手	64	62	3	-2	82.00%
横手南	66	61	0	-5	96.77%
西馬音内	12	12	0	0	70.83%
湯沢南	16	15	1	-1	75.00%
稲川	5	6	2	+1	95.00%
横手東	12	12	0	0	75.00%
合計	1,137名	1,109名	70名	-26名	82.77%



文庫通信 (328号)

「ロータリー文庫」は日本ロータリー50周年記念事業の一つとして1970年に創立された皆様の資料室です。ロータリー関係の貴重な文献や視聴覚資料など、約2万3千点を収集・整備し皆様のご利用に備えております。閲覧は勿論、電話や書信によるご相談、文献・資料の出版先のご紹介、絶版資料についてはコピーサービスも承ります。

また、一部資料はホームページでPDFもご利用いただけます。クラブ事務所にはロータリー文庫の「資料目録」を備えてありますので、ご活用願います。以下資料のご紹介を致します。

職業奉仕について

- ◎「アーサー・フレデリック・シェルドンの生涯とその学説の特質について—純粋理論の立場から」
(純粋ロータリー理論からみたロータリーの経営哲学)
小堀憲助 2009 54p
- ◎「職業奉仕を考える」(D.2770月信)
田中作次 2014 3p
- ◎「職業奉仕は日本が元祖 土屋元作」
(D.2510月信)
塚原房樹 2014 1p

- ◎「『職業奉仕』知る(to know)と成る(to be)」
(D.2510月信)
塚原房樹 2014 1p
- ◎「職業奉仕月間によせて」(D.2800月信)
池田徳博 2014 1p
- ◎「てんびんの詩」(D.2680月信)
久野 薫 2014 1p
- ◎「ロータリーの目的」(D.2680月信)
久野 薫 2014 1p
- ◎「職業奉仕とは」(D.2680月信)
深川純一 尾道・尾道東RC 2014 20p
[上記申込先：ロータリー文庫]

- ◎「超入門 職業奉仕の入口」
村井總一郎 2014 36p
[申込先：早川和男 FAX(052)783-3818]

ロータリー文庫

〒105-0011 東京都港区芝公園2-6-15 黒龍芝公園ビル3階
TEL (03)3433-6456・FAX (03)3459-7506
http://www.rotary-bunko.gr.jp

■開館 午前10時～午後5時 ■休館 土・日・祝祭日